

高崎高校（通信制） 学校評価の概要（令和4年度）

- 主な成果：卒業生数50人以上を3年間継続 大学進学者の増加
- 主な課題：ICTの活用 SNSの使い方

学校評価にご協力いただいた皆様には、率直な評価やご意見ありがとうございました。結果を踏まえ、更なる学校改善に取り組んでまいります。引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

1 特色ある学校づくり

自己評価※1	学校関係者評価※2
<ul style="list-style-type: none"> ・主体的な学校行事への取組 A↑ ・生徒会活動への参加 A↑ 	<ul style="list-style-type: none"> ・翠巒祭を全日制と共同で有観客で実施することができ、生徒達も楽しんでおり良かった。全日制生徒との関係が良いのも好ましいことである。

〈今後の改善方策〉より多くの生徒が生徒会活動に参画したり、学校行事に参加できるように検討していきます。

2 学習活動

自己評価	学校関係者評価
<ul style="list-style-type: none"> ・授業、レポートへの満足感 A ・土曜・夜間スクーリングの満足感 B ・レポート、スクーリングへの計画的参加 B 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校は楽しい場であることが望ましい。楽しさがあれば学習が継続できると思う。

〈今後の改善方策〉ICTも活用してさらなる指導の充実・改善を図り、学習活動の継続につなげていきます。

3 学校生活

自己評価	学校関係者評価
<ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心 A ・いじめの発生防止 A ・学習相談面接の実施 B 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者も安心して入学させている。入学後の評判も良い。

〈今後の改善方策〉引き続き健康と安全への理解を深め、学習環境と教育設備の整備に努めるとともに、自律的な生活意識の向上を図ります。

4 進路選択

自己評価	学校関係者評価
<ul style="list-style-type: none"> ・進路関係行事 A ・卒業生数 B 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生数は50名以上で安定してきている。進学意識を持つ生徒が多く、落ち着いた様子である。

〈今後の改善方策〉早い段階からの支援を行い卒業生数を増加させるとともに、外部機関との連携も図りながら、進路指導を組織的・計画的に推進します。

5 開かれた学校づくり

自己評価	学校関係者評価
<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信 B ・同窓会の行事参加 B 	<ul style="list-style-type: none"> ・全県から多様な生徒を受け入れており、有難い。 ・同窓会としてもできる限りの協力をしたい。

〈今後の改善方策〉入学に関する情報発信をより充実させるとともに、同窓会等に対してもICTも活用して連絡の推進を図ります。

※1 自己評価：生徒・保護者・職員へのアンケート等を踏まえた評価(目標達成度)↑↓は昨年度からの変化

A 十分に達成できた B 達成できた C もう少しで達成できた D 達成できなかった

※2 学校関係者評価：学校の自己評価結果に対する学校評議員会(地域の学識者、経営者、保護者等6名からなる組織)の意見等。